

次の飛躍へ、確かな一歩を



連合大分

HP: www.rengo-oita.jp

特別号

2019年1月

発行: 日本労働組合総連合会大分県連合会
大分市中央町 4-2-5 全労済ビル 6F
TEL: 097-535-2255
FAX: 097-536-5780
〈発行責任者〉事務局長 石本 健二
〈編集責任者〉副事務局長 松田 光平

安達きよし

あ だ ち

49歳
無所属



「国民を向いた政治」に変える。

大事にするのは、人々の普通の感覚や地方のリアルな声

今夏行われる第25回参議院議員選挙において、連合が推薦する候補者全員の当選を果たし、「働く者・生活者」の立場に立った政治勢力を拡大することは、「働くことを軸とする安心社会」をめざす連合の政策実現に向けて極めて重要な意義を有しています。

第25回

参議院議員選挙・大分選挙区 連合大分推薦候補！

2019年夏

参議院選挙の対応方針〔第13回執行委員会(2018.10.19)確認〕

【選挙区選挙】

- ◇ 「安達きよし」氏を推薦候補者とし、「政策協定」を締結する。
- ◇ 立憲民主党、国民民主党、社民党との四者による盤石な選挙協力体制の準備を進める。
- ◇ 新人であり知名度の浸透が極めて重要。まずは、構成組織、地域協議会との連携により機関会議や諸行事等あらゆる場を活用した県内全域への知名度向上に向けた取り組みを展開する。

【比例区選挙】

- ◇ 連合大分構成組織が自らの組織の比例区推薦候補者の個人名での投票の徹底を図り、推薦候補者全員の当選をめざす

「国民の方をしっかりと向いた政治」

大切にするのは、人々の普通の感覚や地方のリアルな声

安達きよし 3つの約束



1 現場主義、地域主体による地方創生

中央主導、政府の意向ありきではなく、各地域が特色や実情を踏まえた上で自ら創意工夫し、住民の暮らしを守り、豊かになっていく。国の役割は主としてそのための財源支援に留め、より自律した地域主体、現場主義を基盤とした地方創生を推進します。

2 子どものための教育重視

生まれた環境に左右されることなく、子どもたちが学びと未来に挑戦できる機会を平等に持てる社会をめざします。また、学校現場や教育環境の改善に努め、先生が子どもと向き合う時間を増やし、かつ授業に専念できるよう具体的施策を講じます。

3 選択できる社会づくり

憲法第13条には「すべて国民は、個人として尊重される」と謳われています。その「基本的人権尊重」の精神を大切に、多様な個性や価値観が認められ、生活者が社会から排除されることなく、自らの意思で生き方を選択できる社会づくりに努めます。

安達きよしプロフィール

略歴

1969年 12月14日生まれ
1988年 大分県立別府青山高等学校卒業
1992年 上智大学法学部国際関係法学科卒業
1992年 新日鐵（現新日鐵住金）入社
1999年 朝日新聞 入社
2014年 朝日新聞 退社
2015年 別府市長選に出馬
2015年 別府市内で旅行会社を創業

現在

(株)DMOジャパン代表取締役
別府青山・翔青高等学校 同窓会長
淡窓伝光霊流 日本詩道会 広報室長

趣味

テニス、山登り、読書、ギター

好きな言葉

「心高身低」
「ふだんを変える。それがいちばん人生を変える」

大分県内に在住の ご家族、親戚、友人・知人への支援拡大をお願いします。

連合大分総掛かりで、完全勝利をめざそう！